

新エネルギー・環境政策課では、高知市の清潔なまちのシンボルである鏡川の美しい景観や自然環境を保全するため、鏡川流域の自然と人、人と人との関わりとつながり(鏡川流域パートナーシップ)の拡大を目指しています。「鏡川流域パートナーシップだより」では、鏡川流域パートナーシップ推進に向けたさまざまな取組を楽しく紹介します！

安全に河川に親しむために、危険性について理解を深めよう！

今回の「鏡川流域パートナーシップだより」はインターンシップ生の山下(高知大学農林海洋科学部3回生)が担当させていただきます！今回は、河川へ行く上での注意点についてお伝えします！以下のポイントに気を付けて、遊泳、河川散策、釣りなどを楽しんでください。特に、鏡川上流にある鏡吉原ふれあいの里や鏡川源流憩いの広場は、川遊びやキャンプが楽しめるのでおすすめです！澄んだ川では、アユやアマゴなど、多くの魚が泳ぐ姿を見ることができます。

川辺のケン！

●晴れている川で水位の急上昇？！

下流は晴れていても、上流で降った雨によって急激に水位が増すことが…。そこで活用してほしいのが、「河川水位情報」サイト (<https://suibo-kouho.suibou.bousai.pref.kochi.lg.jp/suibou/main.html?no=15&no2=0&fnc=openMap>) です。これは、定点カメラの映像から、通常時の水位と比較して現在の水位を見ることができる優れものです。また、川の濁り具合にも注目してください。上流での雨により下流の水が濁ったり、流木や落ち葉が流れてきたりします。違和感があればすぐ安全な場所へ上がってください！

●大きな石の周り、隠れ岩にご用心。

次に注意してほしいのが、大きな石の周りです。大きな石の周りは水の流れが変わって速くなり、周りの土が削られ急に深くなっています。水面に隠れた「隠れ岩」も危険なポイントです。泳ぐポイントは事前によく観察しておく必要があります。

●ケン生物との距離も近く…。

豊かな自然の中では、危険な生物と出会う可能性も上がります。蜂やイノシシ、ヘビなどを見つけたら、刺激しないようにゆっくりと避難してください。野生動物は基本的に臆病なので、出会う前に大きな音を立てて近寄せないのも有効です。不用意

・川の濁りは危険信号！
水位情報サイトを活用して
安全管理！



・隠れ岩や大きな石…泳ぐ前
にはよく観察を。



大きな石の周りでは流れ
が変わるので注意！

・ケン生物は
刺激しない
近寄らせない
近づかない



スマホアプリ「まちのコイン」で、今回紹介した内容に関するクイズを作りました！ぜひチャレンジしてみてください！



水面から頭が出ていない岩のことをなんと言うか？
川で泳ぐときにはしてはいけないことは？
などを答えてもらう4択クイズです！



鏡川流域関係人口のつながりを可視化し、循環を促進するために、スマホアプリ「まちのコイン」を導入しました。高知市のコイン名称は「ぼっちり」です。鏡川がつなぐ山、川、海、人のたくさんの「ちょうどいい」関わりを未来へと繋いでいきたいという意味が込められています。ユーザー、スポット募集中です！

※「ぼっちり」の詳細については、こちらをご覧ください。

<http://cms4.city.kochi.kochi.jp/soshiki/186/machinocoin.html>

「まちのコイン」のインストール



iPhone



Android